

4月給食たより

令和3年 4月
袖ヶ浦市立学校給食センター

ご入学・ご進級おめでとうございます

春の暖かな陽気に包まれる中、新年度を迎えました。新入生の皆さんは、これから始まる学校生活に期待と不安でいっぱいのことと思います。今年度も引き続き、感染症予防対策を取りながらの給食時間となりますが、皆さんが安心して給食を食べられるよう、衛生管理を徹底し、心を込めておいしい給食作りに努めていきます。よろしくお願いたします。

学校給食の役割

<p>栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することで、成長期にある子どもたちの健康の保持増進・位位の向上を図ります。</p> 	<p>給食時間における準備から片付けの実践活動を通し、望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けます。</p> 	<p>給食に地場産物を活用したり、郷土食や行事食を提供したりすることを通じ、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めます。</p> 
---	---	--

袖ヶ浦市の学校給食

- 給食形態 週5回の完全給食（お弁当の日は牛乳のみ）
- 調理方式 共同調理場方式 学校給食センターで調理を行い各学校へ配送
牛乳、パンは委託加工会社から直接学校に納入
- 給食人数 小学校8校（分校含む） 3,707人
中学校5校（給食センター職員含む） 1,877人 令和3年4月14日現在
- 給食費 小学校月額 保護者負担 3,900円
中学校月額 保護者負担 4,650円
- お弁当の日 令和3年度は5・10・11・12・1・2月に実施予定

お弁当の日は、平成13年4月から、児童生徒、保護者が「食」を考えてもらう日として、気温の高い時期等を避け、月に1回実施されています。

～お弁当の日の目的～

- ① おうちの人が作ったお弁当を食べることで、心のふれあい、きずなを深めることができます。
- ② お弁当の会話をしながら、家族のコミュニケーションを深めることができます。
- ③ お弁当を生きた教材として、自分の健康や食生活を考えるきっかけになります。

「シビックテック袖ヶ浦※」さんが、その日の給食の献立をツイッターで発信しています。ぜひ、皆さんフォローしてください。【アカウント名: @q_sode】



←スマホでQRコードを読み取ってください。
読み取れない場合はアカウント名で検索してください。

※「シビックテック袖ヶ浦」さんは、情報技術などを用いて地域の課題解決に取り組んでいるボランティア団体です。

児童または生徒1人1回当たりの学校給食摂取基準

(学校給食実施基準 令和3年4月1日施行)

区分	基準値			
	児童			生徒
	6～7歳	8～9歳	10～11歳	12～14歳
エネルギー (kcal)	530	650	780	830
たんぱく質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の13%～20%			
脂質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の20%～30%			
ナトリウム(食塩相当量) (g)	1.5未満	2未満	2未満	2.5未満
カルシウム (mg)	290	350	360	450
マグネシウム (mg)	40	50	70	120
鉄 (mg)	2	3	3.5	4.5
ビタミンA (μgRAE)	160	200	240	300
ビタミンB ₁ (mg)	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB ₂ (mg)	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC (mg)	20	25	30	35
食物繊維 (g)	4以上	4.5以上	5以上	7以上



保護者の皆様へ

袖ヶ浦市では、食物アレルギーを有する児童生徒にも給食を提供するため、安全性を最優先とし、医師の診断による「学校生活管理指導表」に基づいた対応を行っております。

袖ヶ浦市の学校給食における食物アレルギー対応方法

① 詳細な献立表対応

献立ごとに消費者庁の食品表示基準による表示対象27品目の使用状況を記入した献立表を配付します。

表示義務 (7品目)	卵・乳・小麦・そば・落花生・えび・かに
推奨表示 (20品目)	あわび・いか・いくら・オレンジ・キウイフルーツ・牛肉・くるみ・さけ・さば・ゼラチン・大豆・鶏肉・バナナ・豚肉・まつたけ・もも・やまいも・りんご・ごま・カシューナッツ

※令和元年9月に消費者庁が“アーモンド”を推奨表示に追加しましたが、食品業者が取り扱う全ての商品の規格書がアーモンドの表示に対応していないため、現在詳細な献立表へのアーモンドの記載時期は未定です。

② (一部) 弁当対応

食物アレルギーの症状が重度である場合や、原因食物が多岐にわたり、学校給食を喫食することが困難である等の理由により、家庭からお弁当を持参する完全弁当対応と、通常は給食を喫食し、食物アレルギーの原因食物が使用された給食が提供された日に、代替りの品を家庭から持参する一部弁当対応があります。

③ 除去食対応

卵、乳、もしくは卵と乳を完全に除去した給食を提供します。

☆対応には、申請が必要です。食物アレルギー対応の詳細については、学校にお問い合わせください。